

芸術

もくじ

県民の活発な芸術文化活動に期待する…	1
国民文化祭に参加して…	2
第28回大分県芸術祭	
受賞者のよろこび…	3
平成4年度基金事業	
アンケート…	4～5
「多彩な舞台芸術の祭典」文化庁芸術祭	
大分公演について…	6～7
事務局だより…	8



大分県芸術文化振興会議

シンボルマーク

No. 88

平成5.3

■発行人：仲町謙吉 ■編集人：秋葉正嗣

(題字 堤碇山)



県民の活発な芸術文化活動に期待する

大分県教育委員会教育長 宮本高志

クリントン大統領の誕生による新たな日米関係の模索や世界各地で多発している民族紛争、国内ではバブル崩壊後の経済不況など、今後とも世界は不確実、不安定、不透明な状況が続くものと予測されている。

このような時こそ、地域に根ざした、歴史や伝統を踏まえた個性ある地域文化の振興・創造が必要である。

県内では、大分・湯布院間に統一して、宇佐・日出間の自動車専用道路の開通により、人・物・情報の流れが活発化する本格的な高速道路時代が幕開きとなった。

こうした中で教育文化面では、新県立図書館等が建設着工され、また旧県立病院跡地における新文化ホール建設に向けての検討が始まるなどハード面での文化基盤の整備が進められている。またソフト面では、昭和39年に結成された大分県芸術文化振興会議に加盟する芸術文化団体がその活動成果を発表する、大分県芸術祭を中心に、これまで芸術、文化の振興創造のため、多彩な行事が県下各地で活発に展開されている。

本県には、近世来、田能村竹田、滝廉太郎、朝倉文夫、福田平八郎など我が国を代表する一流の芸術家を多く生み出した文化的な土壤がつくり出されてきている。

去る1月にある新聞社が、男性と女性の目から見た全都道府県の暮らしやすさ度を比較調査した結果によると、教育文化の分野では大分県は男性が全国6位・九州1位、女性は全国21位・九州2位となっている。これは、大分県の教育文化水準が全国的に見て高いことを示しているとともに、県内の芸術文化活動が活発であることの表れではないかと思う。

さて、本年秋には、広く内外の優れた芸術作品を集中的に紹介するとともに、本県芸術、文化の向上と振興に資するため、文化庁芸術祭大分公演を開催する計画である。この文化庁芸術祭には、大分県芸術文化振興会議加盟の方々も共演され、本県の芸術文化の水準向上に大きく寄与することが期待されている。またこの中で演劇、音楽、舞踊、民俗芸能及び演芸等の舞台芸術部門での多くの公演は、芸術に親しむ県民の層を更に拡大させるものと思う。

最後に、本年の文化庁芸術祭大分公演が、芸術文化団体の参加のもとに、多くの県民の皆さんに鑑賞いただいて、成功することを祈念するとともに、平成10年度の国民文化祭の本県への誘致、開催に向け県内の芸術文化活動が大分県芸術文化振興会議を中心に一層活性化し、芸術文化の振興が図られることを期待する。



仲築間 英人

(大分市立坂の市中学校教諭・県美協会員)

国民文化祭に参加して

第7回国民文化祭石川92大会に参加して

覚友会会长 菊山 覚自

国民文化祭も、いよいよ第7回目を迎えて、美しい自然と豊かな文化、歴史に彩られた金沢大会に参加出演出来ました事はこの上ない喜びであった。

今回のテーマ「伝統と創造」に基づき地元の方々の献身的な努力でその成果は、見事に花開いた。各県持ち寄りの三曲、とりわけ総勢300人による藤井凡大先生編曲、指揮による「六段」を日本三曲協会役員、各県代表ならびに地元諸先生方による大合奏は素晴らしい感動をあたえた。私達も「旅路」を演奏し好評を博した。

私ども三曲の分野においても、地道ながら意欲的に活動し取組んでいますが、このような素晴らしい国民文化祭で得たものを、今後に生かすことが出来ればと願っている。



第7回国民文化祭に参加して

萬謡会会长 池田萬龍

石川県下21市町村で「伝統と創造」をテーマに白山、能登半島の恵まれた自然環境の地で文化の輪が、平成4年10月24日～11月3日まで開催されました。音楽部門の民謡に出演しました。加賀市文化会館の会場で前日のリハーサル、当日の本番と北前船航路民謡祭の大書された幕が懸った舞台に1600名の出演者が7時間半にわたり83曲の大競演を繰り広げました。交通に会場に舞台に大会関係者のきびきびした動き、厳しい指示に緊張しましたが、親しみのある対応に石川県人の心を見た思いがしました。秒きざみの進行で、入れ替わりの迅速が求められ舞台の上手、下手の両方からの出入りで、上手からの演者が曲の半ばのころ次の演者が下手より登場して待機する方法がとられました。プログラムも2／3進行した時でした。会場が異様な空気になったのです。皇太子殿下の御来場です。会場一杯の大拍子に迎えられて、お手を上げこたえられる殿下。舞台は地元小中学生30名で北前太鼓が始まりました。どの顔も輝いています。涙を流している子もいます。殿下の前で胸を張っての大熱演、大声援でした。越前加賀海岸国定公演の景勝と九谷焼をはじめとする伝統芸術の地に北から南から北前船が運び込んだ文化の民謡を大切に唄い広め、そして新しいものを創造させて来たと聞きました。テーマにふさわしい文化祭でした。身の引き締まる充実したものを感じております。



第28回大分県芸術祭 受賞者によるご挨拶



大分県俳句連盟 前会長
佐藤峻峰

今度は思いもかけずに芸術祭賞の栄誉に與ることになりました、感激致しております。

俳句の徑に入りましたから、すでに六十年を過ぎました。大分県に於いても玖珠に俳句会を結成してからも三十余年になりました。大分県の会長としても十年余りになります。俳句の底知れぬ深さは、今からも努力しても努力しても到達は大変なものと考えられます。しかしこの徑に入りました以上は、死ぬまでやってゆきたい決心です。先づは取敢へず御礼まで。



大分県民演劇制作協議会
事務局長 賀来ひろし

受賞目当てで芝居をしたのではない。中沢さんのホンが、良かったのと、ノリコのママはじめみなさんに助けられ、今回の受賞になったものだろう。こんな役が演れる年齢になったし、永くやってると余り華やかなモノにあこがれなくなる。悟ったような言い方だが、一方で嬉しがらねばという気も併く。

私たちが、もっと安心して演られるおカネと場所、そして稽古場。これがあれば、もっともっと大分県の芸術水準も上がるに違いない。



大分県洋舞踊協会会长
杉原昌子

此の度全く思いがけなくも功労賞をいただき、とまどいと感謝が一つにこみあげてくる。協会は天皇陛下御成婚を記念して県下のバレエ

を志す方々が一堂に作品を持ち寄ることがきっかけで、初代会長平瀬克美先生ついで樋口愁枯先生、佐藤朱音先生、又諸先生の御努力、御熱情により31回公演を追えることが出来た。芸振のお蔭で今後協会がふくらむ夢をより大きく広くえがくことを期す。



大分県民演劇制作協議会
事務局次長 末田英三

第28回大分県芸術祭奨励賞ありがとうございます。永く続けて良かったと思います。特に同期の賀来ひろしさんが功労賞として一緒に受賞できて本当に良かったと心からよろこんでいます。二人とも重病に倒れ、ながい闘病生活を続けながら完全舞台復帰ができ夢のようだと思っています。今後ともみんなと手をとりあって、劇団体制や演技の精進、後輩たちの指導育成をとおし、演劇運動、ひいては大分の文化の発展にがんばりたいと、受賞にあたって決意しています。



大分県県民オペラ協会
中川國生

三年前に功労賞を頂き、今回又、オペラ「ペトロ岐部一転び用さず候」の公演にあたり、奨励賞を頂きました事は、大きな喜びです。しかしオペラは百人を越す多くの人々の協力で成功させる事が可能になる事を考えますと、今回の賞も私個人ではなく、オペラ公演そのものに頂けたものと思っています。今年も何度も公演する事が決定していますので、その成功にむけ、努力致したいと思っています。有難うございました。

平成4年度 基金事業アンケート

芸振会議では独自事業として、優れた舞台芸術並びに美術鑑賞をしていただくために県内各地で「ファミリー芸術劇場」「学校巡回公演」「文化キャラバン」などの事業を行いました。これを観たり聴いたりした人々に、感想（アンケート）を書いていただいたので紹介します。



7月16日

院内町院内中・院内小・学校巡回公演

大分大学混声合唱団コールレティヒ

親しみやすい歌が多く、生徒との合唱などあり、合唱に対する興味が深まったようだ。

オペレッタは素人っぽく、ユーモアに富み感動しました。



8月21日

挾間町挾間小・由布川小・学校巡回公演

大分大学マンドリンクラブ

子供と歌ったり、指揮したりの活動はよいことだ。

小学生むきの演奏をいれ、暑い時なので1時間半ぐらいで終ったらもっとよかったと思う。



7月25日

庄内町大津留小・長野小・学校巡回公演

大分県人形劇サークル協議会

始めは慣れないで、呼びかけられても声がなかったが、しだいに声が出るようになり、内容的にもおもしろく楽しい会でした。



10月2日

直入町長湯小・下竹田小・学校巡回公演

大分マンドリンオーケストラ

マンドリンのきれいな音色に感動しました。

曲も歌もなつかしい演奏が多かったので、その頃を思い出し楽しく聴かせていただきました。

子供の参加できるところがあり、演奏者と会場が1つになり楽しい会でした。



8月19日～21日

中津文化会館で絵画展・学校巡回公演

大分県美術協会

作品が多く全部展示できないのが惜しい。

色々な題材があり大変参考になった。



10月4日

萩町中央公民館・文化キャラバン

大分県日本民謡 梅幸会

民謡ばかりでなく、踊り劇をまじえての構成は大変よかったです。

年2回位このすばらしい民謡を聴かせて頂くと大変うれしく思います。



10月17日

**臼杵市民会館・ファミリー芸術劇場
大分県洋舞踊協会**

ステージは3部構成となっており企画もよく、大変優雅な踊りに感動しました。



10月21日

中津市沖代小・学校巡回公演

やばけい コールしゃくなげ

楽しく文化的でよかったです。地元の皆さんなどで大変楽しく聴かせていただきました。



11月1日

**本匠村民体育館・文化キャラバン
花の会 アンサンブル ラ・メール**

仮設ステージであったため、舞台装置が充分でなく、文化祭行事のため、人の出入が多く気の毒であった。

聴衆はお年寄が多く、ふるさとの四季の歌などには興味を感じていた。



11月3日

**本耶馬渓町勤労者福祉センター・文化キャラバン
明野レディースコーラス**

産業文化祭行事だったので聴衆の出入が多い

く、演奏を最後まで聴いていく人が少なく残念であった。しかしそこに座っていた人々は、真剣に聴いていた。

地元コーラス「もみじ」との共演は大変よい刺激になったことと思う。



11月22日

**鶴見町大島中学校体育館・文化キャラバン
大分県庁職員吹奏楽団**

地域の方々も交えて、とてもなごやかな雰囲気の中での演奏でした。

子供向けと、大人向けの2部構成は大変よかったです。とても迫力がありすごいの一言につきました。



11月24日

宇佐市北中・学校巡回公演

グループ UNO

とてもいい演奏なので大変たのしかった。知っている曲がいくつかあったので楽しかった。

実演奏はテレビなどと違いすごく迫力があった。



11月27日～29日

**竹田文化会館で美術秀作展・文化キャラバン
大分県美術協会（日洋彫工部）**

“うまい”“とても良い”“すばらしい”作品でゆっくり鑑賞ができました。「絵の見方」などの解説コーナーはよい勉強になりました。



『多彩な舞台芸術の祭典』 文化庁芸術祭大分公演について

大分県教育庁文化課長 秋葉正嗣

平成5年度（第48回）文化庁芸術祭の地方開催地として大分県が内定しました。この文化庁芸術祭大分公演は日ごろ接することの少ないプロの優れた芸術作品（主として舞台部門）を鑑賞する機会を集中的に提供するとともに、芸術の創造と発展を図り、もって地域文化の向上と振興に資することを目的としています。

文化庁の芸術祭は昭和21年から開催されていますが、地方開催を行うようになったのは昭和60年からで、第1回が熊本県、それ以降は札幌市、奈良県、香川県、山梨県、滋賀県、栃木県、沖縄県で開催され、大分県は9回目になります。

大分県教育委員会では、この大分公演の推進のため、平成4年度に文化庁芸術祭大分公演企画委員会を設けました。宮本教育長を委員長に、県内の各ジャンルから20名の委員を委嘱し、事業全体の企画内容について審議を重ねています。

この大分公演の概要は次のとおりです。

〈主 催〉 文化庁、大分県、大分県教育委員会、文化庁芸術祭

大分公演実行委員会、開催地の市町村

〈開催期間〉 平成5年9月から12月までの4ヶ月間

〈開催会場〉 県立芸術会館を中心に県内の文化施設

〈公演内容〉 演劇、音楽、舞踊、民俗芸能、映画及び演芸の各部門

〈公演数〉 記念行事、主催公演、国際公演、協賛公演、関連公演等 合計約40公演

このように数々の公演が予定されていますが、今回の中心的な公演となる記念行事（式典・公演）は、11月3日、大分文化会館で行う予定です。

記念行事（式典・公演）では、大分県の歴史、自然、文化、こころを象徴する総合舞台芸術を展開するため、「豊後國風土記」の‘白鳥伝説’を題材にした、ライトショー、コーラス、モダンダンス、オーケストラ演奏等で構成した多彩なステージが企画されています。

以下、現段階で企画されている主催公演の一部を部門別に紹介します。

演劇では、東京での文化庁芸術祭に参加する新劇（劇団は未定）や俳優座の「とりあえずの死」。能では観世流宗家が出演する「葵の上」「船弁慶」。音楽では園田高弘・前橋汀子ジョイントコンサート、渡辺香津美ジャズ演奏会、難波竹山ほか尺八・筝の演奏会。舞踊は、日本舞踊が各流派の共演による大分をテーマにした創作舞踊、バレエはスペイン国立バレエ団の公演が予定されています。また、映画部門では、アジア映画祭として日本、韓国、ロシア等からの映画上映の計画を進めており、国際公

演では、アジア地域と太平洋地域からそれぞれ1ヶ国の民俗芸能と、大分の民俗芸能との共演を計画しています。

以上のような内容に加えて、本年は日本とポルトガルの友好450周年にあたり、本県はポルトガルとの深い交流の歴史があることから、ポルトガル・グルベンキアン管弦楽団の演奏会や、ファドの女王アマリア・ロドリゲス独唱会、ポルトガル映画祭などの公演を開催し、文化庁芸術祭大分公演に華を添えます。

この大分公演を県民の多くの方々に鑑賞していただき、地元芸術文化団体との共演により、本県芸術文化活動の一層の水準向上につながることを期待いたします。

文化庁芸術祭大分公演企画委員名

委員長	宮本 高志	大分県教育委員会教育長	委員	染矢多喜男	大分県文化財保護審議会委員
副委員長	仲町 謙吉	大分県芸術文化振興会議会長	"	中沢とおる	大分県民演劇制作協議会代表
"	安永武一郎	大分県芸術文化短期大学学長	"	花柳昌吉郎	大分県日本舞踊連盟会長
委員	伊坂 香里	大分県民踊連盟会長	"	脇 正人	大分県美術協会会长
"	伊藤 雄	湯布院映画祭実行委員会委員長	"	清瀬 和弘	大分県教育委員会教育次長
"	加藤 公康	大分大学教授	"	立木 稲子	大分県立芸術会館館長
"	川口 九山	大分県三曲協会相談役	"	佐藤 慎一	大分県商工労働観光部観光振興課長
"	窪田 英雄	大分市コンパルホール館長	"	溝畠 宏	大分県企画総室企画調整課文化振興室長
"	小長 久子	大分県音楽協会会长	"	秋葉 正嗣	大分県教育庁文化課長
"	佐々木 均太郎	別府大学教授	"	渡辺舜多郎	大分県立芸術会館学芸第二課長
"	杉原 昌子	大分県洋舞協会会长			



事務局だより

基金運営協議会開催

芸術文化基金事業の円滑な運営をはかるため、芸術会長の諮問機関として設置されている基金運営協議会の新しい委員が、下記のとおり決まりました。

そしてさる3月11日、平成4年度の基金運営協議会が開催され、平成5年度事業概要などについて審議が行われ、諮問どおり答申が行われた。

大分県芸術文化基金運営協議会委員一覧表

現職	氏名	勤務公署名
大分経済同友会代表幹事	安藤 昭三	大分銀行
大分合同新聞社常務取締役	江藤 嘉美	大分合同新聞社
国際ソロブチミスト大分会長	鶴山 衣代	
大分県小・中学校長協議会会長	森次 正甫	大分市立西の台小学校
大分県立芸術文化短期大学学長	安永武一郎	大分県立芸術文化短期大学
大分県中小企業団体中央会会長	山崎 正巳	株式会社三信工業
大分県商工会議所連合会会長	吉村 益次	株式会社ダイコー
大分県企画総室長	二宮 正和	大分県庁
大分県教育委員会教育長	宮本 高志	大分県教育委員会
大分県立芸術会館長	立木 稲子	大分県立芸術会館

平成5年度 日本芸術文化振興 基金助成金の要望書提出

地域文化施設公演・展示活動事業として5団体、アマチュア等の文化団体活動事業として6団体、民俗文化財の保存活用事業として2団体、計13団体がこのたび要望書を提出了。

住所変更・ 代表者の変更等は事務局へ

年度末・年度始を迎え会員の方々には、色々と御多用のことだと思います。定期総会・会議などで、所在地（住所）変更・代表者の交替・事務局の異動などがありましたら、事務局まで連絡してください。

〈連絡先〉 大分市府内町3丁目10-1

大分県教育庁文化課内

大分県芸術文化振興会議 宛

☎ 0975-36-0522

会費納入についてお願い

平成4年度も3月31日で、会計年度末を迎えます。本年度各種事業、行事などにつきましては、会員の方々に多大なご協力をいただき、事務局としても大変感激いたしているところであります。

さて会費納入についてのお願いですが、1月末現在、団体会費の納入率は80%・個人会費は85%の納入率です。もし会費納入についてお忘れの方は、3月末までには是非納入くださるようお願い申し上げます。

新入会員紹介

・団体

番号	団体名	事務局所在地	代表者氏名及び住所		事務局長氏名及び住所		団体の目的	会員数	設立年月日	設立後の経過	備考
			氏名	住所	氏名	住所					
音楽 55	大分県ふるさと民謡連盟		安東 陽		佐藤金太朗		大分県民謡の研究及び普及発展に寄与すること。	約1,600人	平成4年6月1日	県内の民謡団体の連合会として設立。大分県民謡の講習会(2回)全国代表民謡の講習会(2回)「大分芸能花舞台」出演	
音楽 56	アンジェルス児童合唱団		飯倉貞子		日下範子		合唱を愛する子どもたちが集まり、楽しく歌い、また、質の高さを求め、世界に通用する合唱団を目指す。	50名	昭和59年4月	毎週土曜14:00～17:00練習。毎年大分県合唱祭・大分市民音楽祭等に参加。今年12月第3回演奏会。芸能・他団体演奏会等に賛助出演。	

・個人

番号	氏名	〒	住所	電話番号	所属団体
181	工藤冴子				大分県三曲協会
182	長野燐子				大分県歌人クラブ